

収受番号: 351

サービス評価結果提出届（兼受理書）

健康福祉局介護事業指導課 あて

（太枠内のみ記入してください。）

提出日：2026年2月16日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	認知症対応型共同生活介護	○	介護予防認知症対応型共同生活介護						
	事業所番号	1	4	7	3	8	0	0	4	4	7
	事業所名	株式会社よこはま夢倶楽部 グループホーム夢観									
	事業所所在地	(〒224 -0007) 横浜市都筑区荏田南 3-14-1									
	担当者名	管理者 田中 広大									
	連絡先	電話	045-914-7001				FAX	045-914-7007			

次のとおり、資料を添えて提出します。

外部評価実施方法 ※実施した方法に○を記入してください			外部評価機関による評価	レ	運営推進会議における評価
外部評価受審結果表受理日		令和8年1月28日			
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	レ	自己評価及び外部評価結果※(外部評価の緩和適用年度は自己評価のみ)		
		レ	目標達成計画		
		レ	返信用封筒(84円切手を貼った返信先明記の長3封筒)		

※運営推進会議における評価の場合は、「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」を提出してください。

（以下は記入しないでください。）

次のとおり、サービス評価結果報告書を受理しました。

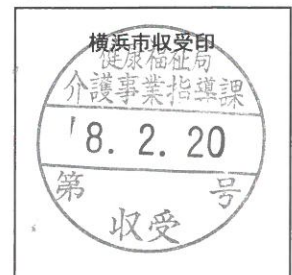
報告書受理日	8年2月20日		実施年度	7年度	
受理内容	○	自己評価結果	○	外部評価結果	○
次回実施期限	9年3月31日				

＜次回の外部評価実施後、評価機関から受診結果表を受理した日から1か月以内に報告書を提出してください。＞

＜この受理書は再発行しません。外部評価の緩和の適用を受ける際に必要になりますので、きちんと管理してください。＞

【発行】 横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX045-550-3615

受付担当者：



別添 3

目 標 達 成 計 画

事業所名 株式会社よこはま夢倶楽部
グループホーム夢観

作成日 令和8年2月14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		外出支援の不足	散歩、外食、買い物、ドライブなど様々な外出パターンを用意し、一人一人に合った外出支援を積極的に実施する。	通常シフト外スタッフがいない日は、業務予定として“外出”とし、個別の外出支援の時間に充てる日を設ける。	3か月
2		地域との交流	町内会のイベントや地域で行われている活動への参加を目指す。また、施設イベントを地域に開放し相互関係を築く。	地域イベントの日程に合わせ余裕を持ったシフトの調整。施設イベントの際はチラシ配布やSNSなどで宣伝を行う。	1年間
3		社内評価制度の見直し	人事考課、目標設定などを見直し、より分かりやすく遂行業務が評価に結び付き、成果に応じた報酬に繋がる仕組みを整備。	現状のシステムに替わるものを調査、又は仕組み自体をより分かりやすい内容へと変更する。	1年間(半期ごと)
4		組織としてのルールの徹底と社内風土の醸成	入社歴の違いを活用し、維持すべき風土と風通しの良い環境を築いていく。また組織ルールを再共有し、意思疎通、連携のとれたチーム作りを行う。	各種会議にて情報共有の流れを統一。チーフ、リーダー以上に対して研修の実施。	1年間を通して
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473800447	実施年度	R7 年度
法人名	株式会社よこはま夢倶楽部		
事業所名	株式会社よこはま夢倶楽部 グループホーム夢観（ガイア棟）		
所在地	(224-0007) 横浜市都筑区荏田南 3-14-1		
サービス種別	■認知症対応型共同生活介護	定員	計 27名
	■介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	3ユニット
自己評価作成日	R8 年 1 月 20 日	評価結果 市町村受理日	

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	2026 年 1 月 28 日 14 時 ～ 15 時	場 所	カフェスペース
-----	-----------------------------	-----	---------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	2 人
	地域住民の代表者	1 人
	当該サービスに知見を有する者	1 人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1 人
事務局	管理者	1 人
	計画作成担当者	1 人
	介護従業者	2 人

4. 事業所の特徴

理念として「その人らしい暮らしを支える尊厳のあるケア」を掲げております。

ここで暮らすお一人お一人にとって、“自分らしく” 過ごせる場所であることを実感して頂くことを大切に、ご本人、ご家族の意思を尊重し作成したケアプランに沿って日々のケアに取り組んでおります。季節毎のイベントで季節の移ろいを楽しみながら実感して頂いたり、麻雀や手芸、草刈りなど、その方に合ったレクリエーションを随時行い、活動を通して生きがいや社会性を感じて頂いています。そして最期の瞬間までその人らしくいられるよう、顔なじみのスタッフがいる環境で安心して生活して頂くことができる場所でありたいと願っています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念である「その人らしい暮らしを支える尊厳のあるケア」を常に心掛けており、棟会議などで共有している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の実施やチームオレンジ事業などに参加し、地域の情報やイベントへの参加などを通して繋がりを広げている。	地域とのつながりの説明があった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス、状況の報告を行い、ご意見を参考にサービス向上に活かし、情報共有などで防犯予防に努めている	状況報告などがしっかりとされている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	徘徊が頻繁な入居者の離棟時の捜索連携の協力や成年後見人についての相談で築いている。	市町村担当者との連携はできている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3か月に一度、身体拘束会議を実施し、スピーチロック、代替え方法などについての研修もおこなっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は発生していない。 身体拘束に関しては十分な対応ができている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3か月に一度、虐待防止に関する会議を実施し、年2回全職員に研修を実施。不適切なケアや過剰なケアが行われないよう社内研修を実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修もしっかりとやられている。 逆艇防止は十分にできている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営方針、経営理念にも権利譲護について挙げており、運営者は率先して職員に通達し、共有意識を図っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	見学・お問い合わせ時に料金やサービス内容について明確に明記しておりご理解頂けるまで詳細説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	相談・苦情申し立て先を契約書や重要事項説明書に明記し電話や来棟時にも対応している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にも利用者や家族が参加している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は毎年度に目標管理シートを作成し管理者が面談し意見や提案を言い合えるような体制を作っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課により、評価に応じたキャリアアップ制度と資金反映、休憩室の完備などモチベーションアップに努めている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課、面談もされている。 公平な評価がなされていると感じる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新規職員には OJT を中心にスキルを身に付けるよう支援している。動画での研修を取り入れ知識向上に努めている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人教育されている。 OJT なトレーニングなど研修はよくされている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	シフトの調整をしてグループホーム連絡会やチームオレンジ事業などに参加するよう努めている			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員とご本人との楽しい時間を共有し良い関係を築く努力をしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様やご友人等とのご面会やお出かけを可能な限り随時受け入れ、共に過ごされる時間や空間を大事にしている。	面会の制限なし。 面会も自由にできる環境にある。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	情報共有のため介護記録の内容を充実し、ご家族も観覧し共有しながら支援計画に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	モニタリングを6ヶ月毎に行い、ご本人主体の介護計画を各分野と連携しながら作成している。	個別介護計画に取り組んでいる。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月の会議でも検討している。 個別対応もできている。 計画書には、入居者本人と家族の希望をしっかりと入れてもらっている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	介護記録にて食事・水分量・排泄・入浴などの他にリネン交換やケアプラン実施状況・ご本人の発言なども記録している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	記録はタブレットで記録している。 情報共有はなされている。 家族が希望すれば記録を見せてもらえる。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人・ご家族の要望に配慮し柔軟性、多機能性を活かした支援を提供しお看取りなどにも尽力している。	・お看取りの際は、その方のお部屋にてご家族や友人が時間を気にせず、一緒に過ごして頂けるよう、環境を整えている。 ・個別に柔軟な対応ができています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自治会加入により周辺情報が回覧板等で把握できるようにしている。	地域情報をもらっている。 自治体との交流を図っている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様には事業所提携医と契約し訪問歯科・皮膚科・接骨医・理学療法士などを受け入れている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	可能な限り早期退院できるよう回復状況を医療、家族と行う。ICには積極的に管理者、リーダー、ケアマネが同席し速やかな退院支援に結びつけている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	スタッフ皆さんで対応できている。 病院関係者との情報交換などに取り組んでいる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族、ご本人の意見を最大限に尊重し安心・納得した終末期を迎えられるようお看取りまで支援している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	看取りの環境は整えられている。 本人の考えを尊重した対応ができています。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	緊急時の対応マニュアルを整備し、周知徹底を図っている。急変や事故発生時に対応できるよう実践力を身に付けるよう取り組む。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年2回防災訓練を実施している。災害対策委員会を中心に防災備蓄品などを用意している	・防災訓練では、「昼」「夜間」の2つのパターンを想定した訓練を実施している。 ・防災訓練もしっかりと行われている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	昼、夜の場合で実施。防災備蓄品も準備されている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人の自尊心を傷つけないよう、日常に選択肢を持ってもらえるよう声掛け支援をしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	プライバシーは尊重されている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様のペースを尊重した生活リズムと自己決定を優先できるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様と職員とで一緒に食事、配下膳をして頂き、季節感を感じる食事や食品の質の向上に向け提供している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一緒に食事をされている。職員との交流ができています。配膳のお手伝いなど、声をかけられると自分は必要とされていると実感できるので、食事の時間が楽しくなる。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	医療と連携し食事形態・栄養バランスや摂取量を把握し水分確保しやすいように給湯器を設置している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	提携歯科医、施設歯科衛生士によつての口腔ケアを実施し、職員も指導によつて口腔ケアに活かしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	歯科さんに指導してもらっている。十分にできている。入れ歯などもチェックしてもらえる。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自立支援を重視し個々の排泄パターンに応じた支援をしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自立支援を重視している。最近、紙パンツの使用となり、時々失敗もあるようだが、本人の人格を損ねない対応をしてもらっている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	浴槽の湯を一人ずつの入れ替え感染症予防を重視している。リフト浴を完備しすべての方がお湯に浸かれることができる。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	生活リズムを整え、眠れない時も無理強いせず音楽やお話等による支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	服薬システムを導入し、服薬管理マニュアルに沿ってトリプルチェックを行い投薬漏れ、誤薬防止にも徹底している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	「服やっくん」の導入。 マニュアルによりチェック対応は十分と考える。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家事や趣味、役割を持ってもらうよう支援し自分が必要とされていることを実感できるよう支援している。	テーブル拭きなど。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族と一緒にご自宅への日常的な外泊や、馴染みのお店への定期的な買い物、毎日のお散歩の時間を確保し気分転換に繋げている。	・制限ない。 ・散歩をさせている姿をよく見かける。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族の同意があるは職員が預かりご希望の品を代理、又は買い物の際、ご本人にお渡しし、ご自分で購入できるようにしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	携帯電話を所持されている方や手紙、年賀状などのやり取りを支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	カフェ、ガーデン、テラスなどの共有空間の利用やリクライニングソファで寛いで頂けるようになっている。季節を感じられるように飾り付けを工夫している		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	建物が広い。テラスもあってうらやましい。 環境も良く整備されている。 面会に行く家族も季節感のある飾り付けを楽しめる。

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	情報共有のため介護記録の内容を充実しご本人の機嫌、会話内容なども共有し支援計画に反映している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族以外の友人なども面会や電話がしやすい雰囲気作りに努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	玄関・廊下のスロープや手すりなどで安全かつ自立支援に適した生活環境を提案している。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	安全面が良くできている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員側の都合ではなく、入居者様のペースを尊重し起床・就寝・食事・入浴の自己決定を優先している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	今まで使われていた愛用品や家具などを使って頂けるよう心がけている。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族にも協力いただいている。自由度は高いと考える。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族様との外出などの機会や、買い物、ご希望時にお庭の散歩などの機会を提供している。	家族の都合のよいタイミングで月に何回か実家に帰られている方もいる。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人一人の得意な事や趣味嗜好を知り、楽しく力を発揮してもらえるような支援をします。			

47		本人は、自分がいいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居者様個々の自己決定や 選択を尊重し日常生活でご本人 が選択しやすい場面づくりを心掛 けて尽力している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の意思が尊重されている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お散歩の際、顔なじみの方や犬等 との挨拶や、回覧板を次の家に持 っていくなど、交流の場ができてき ている。	最近少し減っている。 散歩などで地域交流を図っている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と共に楽しい時間を共有でき るよう、お互いが支え合えるいい関 係を築く努力、支援している。	職員との良好な関係ができている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者も安心して日々を送っている。 (介護度の違いからか)面会に行くと他の入居者 様とは会話があまりないようだが、職員の皆様と はよく会話をしている。